

# くすのき



令和4年度  
千葉市立山王中学校  
学校だより3号  
令和4年6月15日(水)  
校長 細川 義文

## 日々成長する生徒たち

細川 義文



5月中旬から現在まで、体育大会や3年生修学旅行、前期中間テストがあり、生徒たちにとって忙しい期間となりました。同時に日々成長する生徒たちの姿をたくさん見ることができた期間でもありました。

5月20日(金)に行われた体育大会では実行委員の生徒が中心となって企画・運営を行いました。放課後、他の生徒たちが部活動などに取り組む中、開閉会式の進め方やどんな競技をどのように行えばよいかなど、各学年ともしっかりと準備を行いました。体育大会当日は保健体育科の先生の指示ではなく、自分たちで考え、準備したことを生かしながら運営している姿を見ることができました。

6月2日(木)、3日(金)に行われた3年生の修学旅行では、実行委員が全体の企画・運営を行ったのはもちろん、班別学習では班長や学習係が中心となって班行動計画を立案し、当日の活動を行いました。それぞれの行きたい場所、やりたいことを互いに尊重しながら計画したり行動したりすることで、他を思いやることや自制することを学び、共同生活を行う上での大切なことに気づいた生徒も多かったのではないかと思います。

6月10日(金)には前期中間テストがありました。テストの前に1学年職員から、学年集会で説明を受けたり、受け方のリハーサルを行ったりする中で、中学校でのテストの受け方についてよく理解し、当日に大きな混乱もなく順調にテストを受けることができました。また一つ中学校生活の在り方を学びました。

様々な機会を通して、日々成長する生徒たちの姿に、頼もしさとうれしさを感じる次第です。この後、7月中旬から始まる市総合体育大会やコンクール、各種発表会に向け、部活動に熱が入ってくる時期です。3年生は中学校生活最後の晴れ舞台に向け、最高のパフォーマンスで臨めるよう力を高めると同時に、後を引き継ぐ後輩たちに良い伝統を残すため、努力し成長する姿を見せてくれるでしょう。そして1・2年生は3年生と共に挑むことができる最後の場として、先輩たちが悔いなく最後まで力を発揮できるよう力を尽くし、そして先輩たちの姿からたくさんのお話を学ぶことで、より大きく成長することができるでしょう。

これからも日々成長していく生徒たちの姿が見られることを楽しみにしています。